



患者様と介護者様のための教育支援

MiraLAX[®]を使った大腸内視鏡検査前の準備方法について

この情報は、ポリエチレングリコール（MiraLAX[®]）を使用する大腸内視鏡検査前の準備のために役立ちます。

大腸内視鏡検査について

大腸内視鏡検査は、医師が患者さんの結腸（大腸）の中を見ることが出来る検査です。医師は大腸内視鏡で大腸の中を観察します。これは、先端にカメラが付いたフレキシブルなチューブです。映像がビデオモニターに表示されます。

検査の間、医師は以下のことができます。

- 検査のために少量の組織を採取する（生検）
- ポリープ（組織の増殖）を取り除く
- 大腸の中の写真を撮る

大腸が空の状態でなければ、検査は行えません。大腸の中に便（ウンチ）がある場合は、ポリープや他の問題を見ることができない場合があります。このような場合は、再度検査を受ける必要があります。

これらの指示に注意深く従いましょう。ご不明な点は、担当医のオフィスにお問い合わせください。

大腸内視鏡検査1週間前

薬について聞く

施術前に普段服用している一部の医薬品の服用をやめなければならないことがあります。あるいは、普段とは異なる用量（量）を服用する必要があるかもしれません。施術を受ける前に、薬の服用方法について担当の医療従事者に相談してください。医療従事者に相談しないで、薬の服用方法を変更しないでください。

このセクションではいくつかの医薬品の例を挙げていますが、他にも多くの医薬品があります。服用されている処方薬、市販薬、およびサプリメントをすべて、担当の医療チームに伝えてください。処方薬とは、医療機関の処方箋がなければ手に入らない薬のことです。市販薬とは、処方箋なしで買える薬のことです。



施術の前の数日間は、薬やサプリメントを正しく服用することが非常に重要です。正しく服用していない場合は、施術の日程を変更する必要があるかもしれません。

抗凝固剤（血液希釈剤）

血液希釈剤は、血液の固まり方に影響を与える薬です。血栓の治療や、心臓発作や脳卒中の予防のために血液希釈剤を服用して

いる場合は、服用を中止するタイミングを処方してくれた医師に尋ねてください。

以下に、抗凝血剤の例をいくつか挙げます。他にもありますので、ケアチームが患者さまが服用している薬をすべて把握していることを確認してください。医療チームのメンバーに相談せずに、抗凝血剤の服用を中止しないでください。

<ul style="list-style-type: none">● アピキサバン (Eliquis®)● アスピリン● セレコキシブ (Celebrex®)● シロスタゾール (Pletal®)● クロピドグレル (Plavix®)● ダビガトラン (Pradaxa®)● ダルテパリン (Fragmin®)● ジピリダモール (Persantine®)● エドキサバン (Savaysa®)● エノキサパリン (Lovenox®)● フォンダパリヌクス (Arixtra®)● ヘパリン注射 (注射)	<ul style="list-style-type: none">● メロキシカム (Mobic®)● イブプロフェン (Advil®、Motrin®)、ナプロキセン (Aleve®) などの非ステロイド性抗炎症薬 (NSAID)● ペントキシフィリン (Trental®)● プラスグレル (Effient®)● リバーロキサバン (Xarelto®)● スルファサラジン (Azulfidine®、Sulfazine®)● チカグレロル (Brilinta®)● チンザパリン (Innohep®)● ワーファリン (Jantoven®、Coumadin®)
--	--

糖尿病治療薬

糖尿病のためにインスリンや他の医薬品を服用している場合は、用量を変更しなければならないことがあります。糖尿病薬を処方する担当医師に、施術の前日と当日の朝にどうすればよいか尋ねてください。

施術の前日と当日は、以下の薬は服用しないでください。

- メトホルミン（Glucophage[®]やGlumetza[®]など）
- メトホルミンが配合されている薬（Janumet[®]など）

GLP-1ダイエット内服薬

GLP-1薬を服用している場合は、医療従事者にその旨を伝えることが重要です。手術や処置の前に、食事や飲み物に関する特別な指示に従っていただく必要があるからです。これらの指示に従うことは非常に重要です。これらに従わない場合、手術や処置が遅れるか、または中止になる場合があります。

- 手術や処置の前日には、透明な液体食を摂取してください。固形物は一切食べないでください。詳細については *Clear Liquid Diet* (www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/clear-liquid-diet) をお読みください。
- 到着予定時刻の8時間前から何も飲まないでください。この時間以降は、透明な液体を含め、何も食べたり飲んだりしないでください。お薬は、少量の水と一緒に飲みください。

詳細については、*Eating and Drinking Before Your Surgery or Procedure When Taking GLP-1 Medicines*

(www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/eating-and-drinking-before-your-surgery-or-procedure-when-taking-glp-1-medicines) をお読みください。

GLP-1薬の例をいくつか挙げます。他にもありますので、ケア

チームが患者さまが服用している薬をすべて把握していることを確認してください。場合によっては、糖尿病やその他の病気の管理を助けるために処方されることがあります。また、減量のために処方されることもあります。

<ul style="list-style-type: none">● セマグルチド（ウェゴビー®、オゼンピック®、ライベルサス®）● デュラグルチド（トゥルーリシティ®）	<ul style="list-style-type: none">● ティルゼパチド（ゼプバウンド®、ムンジャロ®）● リラグルチド（サクセンダ®、ビクトーザ®）
---	---

家まで送ってくれる人の手配をする

施術後は、責任ある介護パートナーが自宅まで送ってくれる必要があります。責任ある介護パートナーとは、安全に帰宅するための助けをしてくれる人のことです。何か心配なことがあれば、看護チームに連絡できるようにしておくべきです。施術当日までに必ず計画を立ててください。

自宅まで送ってくれる責任ある介護パートナーがいない場合は、下記の機関に連絡してください。誰か送ってくれる人を手配してくれます。このサービスは有料で、ご自分で移動手段を用意する必要があります。タクシーや車のサービスを利用するのもいいのですが、やはり責任ある介護パートナーが一緒でないといけません。

ニューヨーク州の代理店

VNS Health : 888-735-8913

Caring People : 877-227-4649

ニュージャージー州の代理店

Caring People : 877-227-4649

必要に応じて、医師から許可書入手してください

検査前にクリアランスレター（Clearance Letter）を取得する必要がある場合があります。クリアランスレターとは、安全に検査を受けられることを示す手紙のことです。MSKの医師は、少なくとも検査の1日前までにクリアランスレターを入手する必要があります。

自動植込み型除細動器（AICD）

AICDを装着している場合は、MSKの医師に伝えてください。心臓専門医（心臓医）のクリアランスレターが必要です。

その他の症状

過去6週間以内に以下の症状を経験したことのある方は、医師からのクリアランスレターが必要です。

- 胸痛
- 新たに呼吸困難が出現した、または悪化した
- 失神

備品を購入する

腸管前処置には、以下の備品を購入する必要があります。腸の準備は腸準備と呼ばれます。

- ビサコジルの錠剤（5mg）4錠（Dulcolax®） これらは通常、10錠入りの箱で販売されています。
- ポリエチレングリコール 1個（238グラム）（MiraLAX®）
- 赤、紫、オレンジ色以外の透明な液体64オンス（1,900ml）。これをミララックスと混ぜる必要があります。常温で保存し

てください。

- Gatorade®やPowerade®のようなスポーツドリンクが良いでしょう。スポーツドリンクは、腸管前処置で失われる電解質を補給するのに役立ちます。
- 糖尿病の方は、必ず砂糖不使用の透明な液体を用意してください。

必要な場合は、追加で購入する

以下の質問のいずれかに「はい」と答えた方は、追加の備品を購入する必要がある場合があります。

- 便秘がち（うんちが出にくい）、または排便回数が週に3回以下ですか。
- 麻薬（オピオイド）の薬を服用していますか。よくわからない場合は、医療機関にお尋ねください。オピオイドは以下の通りです。
 - フェンタニル（Duragesic®、Subsys®）
 - モルヒネ（DepoDur®、Duramorph®）
 - ヒドロコドン（Vicodin®）
 - オキシコドン（Oxycontin®、Percocet®）
- 過去に準備不足（大腸内の便）の状態が悪く、大腸内視鏡検査を受けたことがありますか。

これらの質問のいずれかに「はい」と答えた方は、MiraLAX®を追加で購入する必要があります。10包（17グラム）入りの箱か、1

本（119グラム）の粉末を購入することができます。

また、完全流動食のため、液体を多めに購入する必要があります。飲めるものの例については、「大腸内視鏡検査2日前」の項をお読みください。

大腸内視鏡検査5日前

鉄分サプリの服用を止める

鉄分サプリ（飲み薬）を服用している場合は、検査の5日前から服用を中止してください。鉄分サプリを服用すると、便の色が変化することがあります。そのため、医師が患者さんの大腸をはっきりと見ることが難しくなることがあります。

大腸内視鏡検査3日前

低繊維質の食事をする

大腸内視鏡検査の3日前から低繊維質の食事にしましょう。この日には、次を食べないでください。

- 生の（加熱していない）果物や野菜
- ホールカーネルコーン（コーン缶詰を含む）
- 全粒粉（オートミール、玄米、キヌア、小麦パンなど）
- 種（ケシやゴマなど）
- ナッツ

内視鏡検査の担当看護師に相談する

検査の数日前に、内視鏡検査の担当看護師から電話がかかってき

ます。このガイドの指示を一緒に確認し、患者さんの病歴について質問します。

また、看護師は服用中の医薬品を確認し、検査当日の朝に服用する医薬品について指示します。

以下のスペースを使って、それらを書き出してください。

大腸内視鏡検査2日前

以下の状況でない限り、低繊維食を続けましょう。

- 便秘がちである
- 眠気を催す薬を服用する
- 過去に準備不足の状態で大腸内視鏡検査を受けたことがある

一つでも該当するものがあれば、低繊維食をやめ、以下の指示に従ってください。

- MiraLAX 1回分（17グラム）を1日3回服用する。毎回1回分を8オンス（約30ml）の液体に混ぜます。朝昼晩に1回ずつ服用できます。
- 完全流動食にする。完全流動食では、以下のものを食べたり飲んだりすることができます。
 - ヨーグルト（果物の欠片が入っていないもの）

- 果肉の入っていないフルーツジュース
- ソーダ
- ブロスやクリームスープは、野菜の破片が残らないように濾したものの
- 栄養補助食品
- アイスクリームやフルーツアイス。フルーツやナッツ、ファッジ、ピーナツバターなどが混ざっていないもの

大腸内視鏡検査1日前

MiraLAX腸管前処置の準備する

検査前日の朝、MiraLAX粉末238gと室温の清澄液64オンス（約1,900ml）とをMiraLAX粉末が溶けるまでよく混ぜます。

MiraLAXが溶けたら、冷蔵庫に入れても大丈夫です。これはオプションです。

MiraLAX粉末は検査前日の朝より前に混ぜないでください。

清澄流動食にする

検査の前日には、清澄流動食を摂る必要があります。清澄流動食には透明の液体のみが含まれます。「清澄流動食」の表で例をご紹介します。

清澄流動食のときは以下に従いましょう。

- 固形物は食べない
- 赤、紫、オレンジ色のものは飲まない

- 起きている間は、1時間ごとにコップ1杯（8オンスあるいはおよそ30ml）以上の水分を摂るように心がける
- いろいろな種類の透明な液体を飲みましょう。水やコーヒー、お茶だけではダメです。こうすることで、十分なカロリーを摂取するのに役立ち、大腸内視鏡検査の準備の重要な部分となります。
- 糖尿病の方は、無糖の透明な液体だけを飲み、血糖値を頻繁にチェックする。不明な点があるときは、医療従事者に相談してください。

清澄流動食

	飲食できるもの	飲食できないもの
スープ	<ul style="list-style-type: none"> ● 澄んだスープ、ブイヨン、コンソメ 	<ul style="list-style-type: none"> ● ドライフードや調味料のかけらが入っているものなら何でも
甘味	<ul style="list-style-type: none"> ● Jell-O®などのゼラチン ● フレーバーアイス ● ハードキャンディ（Life Savers®など） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 赤、紫、オレンジ色のものなら何でも ● その他すべての甘いもの

<p>飲料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 透明なフルーツジュース（レモネード、アップルジュース、ホワイトクランベリージュース、ホワイトグレープジュースなど） ● 炭酸水*（ジンジャーエール、7-up®、Sprite®、セルツァー炭酸水など） ● スポーツドリンク（Gatorade®、Powerade®など） ● コーヒー（ミルクやクリームは入れないでください） ● 紅茶（ミルクやクリームは入れないでください） ● 炭酸水（発泡性）やフレーバーウォーターを含む水 	<ul style="list-style-type: none"> ● 赤、紫、オレンジ色のものなら何でもこれには赤、紫、オレンジ色のジュース、ソーダ、スポーツドリンクが含まれます。 ● 果肉入りジュース ● ネクター ● スムージーやシェイク ● 牛乳、クリーム、その他の乳製品 ● ナッツミルク、植物性ミルク、非乳製品クリーム、その他の乳製品代替品 ● アルコール入りの飲み物
------------------	--	--

検査時間にご注意ください

検査前日の正午（午後12時）以降に、入院事務局の職員から連絡があります。検査が月曜日に予定されている場合は、その前の金曜日にお電話を差し上げます。

担当者が、検査のために病院に到着する時間を教えてくれます。また、どこに行けばいいのかも教えてくれます。電話がかかってこない場合は、担当医のオフィスにお電話ください。

検査をキャンセルしなければならない場合は、GIスケジュールオフィス（212-639-5020）までご連絡ください。

腸管前処置を始める

ステップ1：検査の前日の午後4時に、ビサコジル（5mg）2錠をコップ1杯の水と一緒に飲みます。

ステップ2：午後4時15分になったら、MiraLAXを混ぜたものを飲み始めます。

1. 午後4時15分になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいは30ml）飲みます。
2. 午後4時30分になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいは30ml）飲みます。
3. 午後4時45分になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいは30ml）飲みます。
4. 午後5時になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいは30ml）飲みます。

合計で4杯飲むこととなります。

- これらが飲み終わったら、MiraLAXの混合液の半分が残ります。MiraLAXの残りの混合液を飲む時間は、到着予定時刻によって異なります。ステップ3の手順に従ってください。
- 排便は通常、1回分を飲んでから1時間以内に始まりますが、人によってはそれ以上かかる場合もあります。
 - MiraLAXの最初の半分以上を飲んででも排便がなくても心配ありません。引き続き透明無色の液体を摂りながら、指示通りにMiraLAXの残り半分以上を続けて飲みましょう。

- 排便のたびに、ワセリン（Vaseline®）やA&D®軟膏を肛門の周りの皮膚に塗ります。これにより、炎症を防ぐことができます。
- 水分補給と大腸を洗い流すために透明無色の液体を飲み続けてください。

GLP-1製剤を服用している場合：大腸内視鏡検査のための腸管洗浄のステップ3をいつ開始すべきかについては、担当の医療チームから個別の指示があります。医療提供者の指示に従いましょう。

ステップ3（午前11時までに検査のため来院するよう指示された場合）：

午前11時前に到着するよう指示された場合は、検査の前夜に以下の指示に従ってください。

午後11時になったら、ビサコジル錠2錠をコップ1杯の水と一緒に飲みます。それから、残り半分のMiraLAXを混ぜたものを飲み始めます。

1. 午後11時15分になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいは30ml）飲みます。
2. 午後11時30分になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいは30ml）飲みます。
3. 午後11時45分になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいは30ml）飲みます。

いは30ml) 飲みます。

4. 午前12時（午前零時）になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいはおよそ30ml）飲みます。

MiraLAX の混合液は、必ず最後まで飲みきってください。

- 到着予定時刻の4時間前まで、透明な液体を飲み続けることができます。
- 検査が終わるまで何も食べないでください。

大腸内視鏡検当日について

GLP-1製剤を服用している場合：大腸内視鏡検査のための腸管洗浄のステップ3をいつ開始すべきかについては、担当の医療チームから個別の指示があります。医療提供者の指示に従いましょう。

ステップ3（午前11時以降に検査のため来院するよう指示された場合）：

午前11時以降に来るように言われた方は、検査当日の朝、以下の指示に従ってください。

午前6時になったら、ビサコジル錠2錠をコップ1杯の水と一緒に飲みます。それから、残り半分のMiraLAX を混ぜたものを飲み始めます。

1. 午前6時15分になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいは

はおよそ30ml) 飲みます。

2. 午前6時30分になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいはおよそ30ml）飲みます。
3. 午前6時45分になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいはおよそ30ml）飲みます。
4. 午前7時になったら、混合液をコップ1杯（8オンスあるいはおよそ30ml）飲みます。

MiraLAX の混合液は、必ず最後まで飲みきってください。

- 到着予定時刻の4時間前まで、透明な液体を飲み続けることができます。
- 検査が終わるまで何も食べないでください。

留意事項

- 検査当日の朝は、指示された薬だけを服用してください。水を数回に分けて一緒に飲んでください。
- 胸や腕にローションやクリーム、パウダーなどをつけないでください。
- ピアスを含むすべての宝飾品は外してください。
- クレジットカードや宝石などの貴重品はすべて自宅に置いてきてください。貴重品をお預かりするロッカーはありません。
- コンタクトをしている人は、代わりにメガネをかけてください。

持参品

- 自動植込み型除細動器（AICD）を装着しており、病院にカードが登録されていない場合は、ウォレットカード
- お持ちの場合は救助吸入器（喘息用のアルブテロールなど）
- 眼鏡や入れ歯を装着している場合は、それを入れるケース
- 記入してある場合は医療委任状

手術場所

検査は、これらの場所のいずれかで行われます。

- **Endoscopy Suite at Memorial Hospital（MSKの本院）**
1275 York Avenue（East 67th StreetとEast 68th Streetの間）
New York, NY 10065
エレベーター「B」で2階までお越しくください。右に曲がって、ガラス扉からSurgery and Procedural Center（手術・処置センター）に入ります。
- **David H. Koch Center**
530 East 74th St.
New York, NY 10021
エレベーターで8階までお越しくください。
- **MSK Monmouth**
480 Red Hill Road
Middletown, NJ 07748

これらの場所の駐車場については、www.msk.org/parkingをご

ご覧ください。

手続き

多くのスタッフは、患者さんの名前と生年月日を述べ、その正しいスペルを尋ねます。これは患者さんの安全のためです。つまり、同一または似た名前の方が、同じ日に検査する可能性があるからです。

検査のために着替える時には、病院用のガウン、ローブ、滑り止めのついた靴下が渡されます。

検査前に担当医と面談を行います。検査についてご説明し、質問にお答えします。

麻酔科医とも面談を行います。病歴を確認し、どのような麻酔（眠らせるための薬）を使うか相談します。

大腸内視鏡検査の時間になりましたら、スタッフが検査室にご案内します。膝を曲げて左向きに寝ます。

医療従事者は、通常、腕や手の血管に静脈（IV）ラインを留置します。点滴で麻酔をかけ、眠った状態にします。眠りについたら、医師が検査を始めます。

医師が大腸内視鏡を直腸に挿入します。大腸内視鏡はビデオモニターに接続されています。これにより、医師は大腸の内部を見ることができます。医師は、ビデオモニターで異常がないかを確認しながら、空気と液体を使って大腸内視鏡を動かしていきます。

検査時間は通常60分以内（1時間）です。

よくある質問（FAQ）

整腸剤を飲んでいるのですが、飲み終わる前に水っぽいやゆるい便が出るようになりました。それでも残りの整腸剤を飲む必要がありますか。

はい。安全で完全な大腸内視鏡検査のために、大腸の中を完全にきれいにするために、整腸剤をすべて飲む必要があります。

整腸剤を飲んだら吐きそうになったり（吐き気）、吐いたりしてしまいました（嘔吐）。どうしたらいいですか。

整腸剤を飲んでいると、吐き気を感じる方も多いかと思います。そんなときは、MiraLAXパウダーをお好みの透明な液体に混ぜて飲んでみてください。

吐きそうになったら、ゆっくり飲んで、休憩を取ってください。つまり、30分から45分間は液体を飲むのをやめて、胃を空っぽにしておくことです。休憩の間、整腸剤を冷蔵庫に入れておくと、冷たい飲み物がお好きな方には便利です。休憩後は、またゆっくりと整腸剤を飲んでみてください。ストローがある場合は使ってください。

もし、吐いてしまったら、30分から45分の休憩をとってください。自宅に吐き気止めがある場合は、1回分を服用してから再度整腸剤を飲むことができます。お好みの透明な液体を飲んで、水分補給をしてください。安全で完全な大腸内視鏡検査のため

には、整腸剤をすべて飲んで大腸の中を完全にきれいにすることが大切です。

大腸内視鏡検査について

看護師は、心臓、呼吸、血圧のモニターを続けます。大腸内視鏡検査の後、多くの方が膨満感や胃痛を経験します。これは正常なことで、ガスを通すことによって治まります。

完全に目が覚めたら、看護師が点滴をはずします。一緒に待っている人がいる場合は、帰宅前に看護師が両者に退院の指示を説明します。

自宅

- 退院後すぐに軽い食事から始めるとよいでしょう。最初は辛いもの、脂っこいもの、揚げ物などは避けてください。普段の食事に工夫をしましょう。医師が一定期間の食事制限を希望する場合は、その旨を伝えてくれます。
- 検査後24時間はアルコール飲料を飲まないでください。
- 検査から24時間後には、普段の生活に戻ることができます。

生検を受けた場合、直腸から少量の出血がありますが、それは正常なことです。血液は数滴だけのはずです。出血は検査後24時間以内に止まるはずです。

大腸内視鏡検査後は、排便が不規則になったり、普段の習慣と異なることがあるのが普通です。これは、検査後1週間ほど続くことがあります。

医療従事者に連絡すべき場合

以下の問題が生じた場合は、医療従事者に連絡してください。

- 101 °F (38.3 °C) 以上の発熱
- 非常にひどい胃痛や膨満感
- 直腸からの出血が24時間以上続く
- 排便と排便の間に出血がある
- 衰弱、気を失いそうな感じ、吐き気
- 直腸から大量の出血がある

ご質問やご不明な点があるときは、医療従事者にお問い合わせください。ケアチームのメンバーが月曜日から金曜日まで対応します。午前9時から午後5時これらの診療時間外の場合は、メッセージを残すか、MSKの他の医療機関にご相談ください。医師か看護師が常時、待機しています。かかりつけの医療機関への連絡方法がわからない場合は、212-639-2000にお問い合わせください。

更なる資料については、www.mskcc.org/peにアクセスして、仮想図書館で検索してください。

How To Prepare for Your Colonoscopy Using MiraLAX® - Last updated on June 16, 2026

著作権所有者 Memorial Sloan Kettering Cancer Centerにより、無断転載は禁じられています。